

JSEKM 第 16 回全国大会＝オンライン開催＝  
(ZOOM 使用)

概要 (2021 年 7 月 29 日現在)

開催日時：2021 年 9 月 12 日 (日) 開始 12:45 (入室 12:30～) 終了予定 17:30

<全体スケジュール>

- 12 時 45 分～開会の辞
- 13 時 00 分～基調講演
- 14 時 00 分～休憩
- 14 時 15 分～ラウンドテーブル (部会別)
- 16 時 15 分～休憩
- 16 時 30 分～研究発表 (部会別)
- 17 時 30 分～閉会の辞

<プログラム>

◎基調講演 (13:00-14:00)

田中 智晃 (東京経済大学経営学部准教授)

「イノベーションとマーケティングから考える電子楽器市場の歴史～ヤマハのエレクトーンを中心として～」

【電子オルガン部会】

◎ラウンドテーブル (14:15-16:15)

「電子オルガンのこれから ―キャリアと教育現場の活用―」

話題提供者：高橋和哉氏 (メットライフ・ドーム・オルガニスト) 他

◎研究発表 (16:30-17:30)

1 五十嵐 優 (平成音楽大学)

「電子オルガンリズムプログラムの発展的活用方法 ―スタイルファイルフォーマット (SFF) の活用について―」

2 松本 玲子 (共愛学園前橋国際大学短期大学部)

「ミュージアムジークー電子オルガンによるミュージアム・コンサートの実践―」

3 阿方 俊 (平成音楽大学)

「SEO (シンガポールエレクトーンオーケストラ)

ーピアノ科学生のコンダクターレス、暗譜演奏によるベートーベン交響曲―」

【電子ピアノ・ICT部会】

◎ラウンドテーブル (14:15-16:15)

「デジタル時代の音楽教室をソウゾウするー“ツナガル”をキーワードに」

話題提供者：

- 1 井上 洋一 (愛媛大学教育学部)  
「音楽科におけるGIGAスクール構想」
- 2 相原 健二 (SOUND GARDEN inc.)  
「音楽の多様化による地方発信型ミュージックスクールの可能性」
- 3 平松 江梨 (Tutteo Ltd.)  
「Flat for Educationを用いた一人一台端末環境での音楽教育」

◎研究発表 (16:30-17:30)

- 1 小林 恭子 (目白大学人間学部)  
「コロナ禍におけるリモート合唱の実践報告」
- 2 井上 洋一・平井 智香 (愛媛大学教職大学院)  
「ICTを活用した体験型音楽鑑賞」

【タテ線・ユリディス部会】

◎ラウンドテーブル (14:15-16:15)

「タテ線譜・ユリディスの今後の方向性-I タテ線譜・ユリディスとは何かシリーズ  
のまとめと今後」

話題提供

- 1 阿方 俊  
「3月27日オンライン発表の海外での反応と今後」
- 2 石井 良弥 (センチュリーハウス武蔵浦和 支配人/プロジェクト窓口)  
篠塚 早苗 (センチュリーハウス武蔵浦和 看護師/指導アシスタント)  
「いきいき百歳ピアノ」プロジェクト-IとIIの位置づけ
- 3 坂井 康二  
「厚木市「すみれ会」月例会におけるユリディスの活用」
- 4 斎藤 康之  
「Eurydice のこれまでと、今後の展開について」

◎研究発表 (16:30-17:30)

- 1 橘川 琢  
「キーボードと音楽療法の現場での一場面, QOL について」